

予算	会計		水道事業会計		予算区分		現年		
	款	01	水道事業費用	項	01	営業費用	目	01	原水及び浄水費
事業名	原水及び浄水費				担当課	上下水道課		予算書頁	P5
R8当初予算額(A)		R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)			
100,163千円		90,685千円		9,478千円		10.5%			
予算額の財源内訳									
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)			
0千円		0千円		416千円		99,747千円			
<p><b>【事業の目的】</b>            安心できれいな水を供給するため取水に係る設備等の維持管理をし、安定した供給を図る。</p>									
<p><b>【事業の概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○報償費 90千円</li> <li>○備用品費 92千円</li> <li>○光熱水費 17千円</li> <li>○通信運搬費 663千円</li> <li>○委託料 34,378千円</li> <li>○賃借料 556千円</li> <li>○修繕費 1,000千円</li> <li>○動力費 61,090千円</li> <li>○薬品費 1,362千円</li> <li>○負担金 833千円</li> <li>○保険料 82千円</li> </ul>									
<p>[財源内訳]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○他会計補助金 416千円</li> </ul>									
<p>[主な内容]</p> <p>①原水及び浄水処理に必要な費用の支払い事務            取水した水の水質検査や各浄水施設の機械設備修繕等を行う。</p> <p>②若猪野水源地 2号井戸洗浄業務委託 【新規】 [6,000千円]            平成31年度にさく井。井戸内の目詰まりを解消するため、井戸洗浄を行い適切な水量を確保する。</p>									

予算	会計		水道事業会計		予算区分		現年		
	款	01	水道事業費用	項	01	営業費用	目	02	配水及び給水費
事業名	配水及び給水費			担当課	上下水道課		予算書頁	P5	
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)				
76,676千円	65,005千円		11,671千円		18.0%				
予算額の財源内訳									
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)			
0千円		0千円		2,638千円		74,038千円			
【事業の目的】 安心できれいな水を供給するため配水池、配水管等の維持管理をし、安定した供給を図る。									
【事業の概要】									
○給料	5,841千円		○手当	3,206千円					
○法定福利費	1,600千円		○報償費	87千円					
○備用品費	290千円		○燃料費	257千円					
○光熱水費	9,030千円		○通信運搬費	3,514千円					
○委託料	26,225千円		○手数料	72千円					
○賃借料	1,378千円		○修繕費	22,734千円					
○材料費	810千円		○公課費	51千円					
○保険料	152千円		○退職手当負担金	620千円					
○賞与引当金繰入額	677千円		○法定福利費引当金繰入額	132千円					
【財源内訳】									
○他会計負担金 2,638千円									
【主な内容】									
①配水に必要な費用の支払い事務 配水池、配水管等の維持管理のために洗管作業、漏水調査及び漏水修繕等の維持管理を行う。									
②上水道台帳作成業務委託 令和4年度から令和5年度に実施した管路更新及び拡張、給水装置工事のデータについて台帳整備を行う。									
③平泉寺配水池不断水清掃業務委託 【新規】[1,380千円] 水道施設を良好に保つため、配水池の清掃を行う。									
④減圧弁分解整備修繕 【新規】[2,800千円] 経年により機能が低下する自動開閉減圧弁の点検、修繕を行う。									
給配水管漏水等修繕 (千円)									
	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)				
修繕件数(件)	185	193	172	190	180				
有収率(%)	81.25	81.44	81.50	-	-				

予算	会計		水道事業会計		予算区分		現年		
	款	01	水道事業費用	項	01	営業費用	目	03	受託工事費
事業名	受託工事費			担当課	上下水道課		予算書頁	P5	
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)				
250千円	250千円		0千円		0.0%				
予算額の財源内訳									
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)			
0千円		0千円		250千円		0千円			
【事業の目的】 安心できれいな水を供給するため給水装置の新設又は修繕等の受託工事に関する費用を支出する。									
【事業の概要】									
○修繕費 250千円									
【財源内訳】									
○受託工事修繕料 250千円									
【主な内容】									
①受託工事 給水装置の新設又は修繕等の受託工事に関する費用を支出する。									

予算	会計		水道事業会計		予算区分		現年	
	款	01	水道事業費用	項	01	営業費用	目	04
事業名	総係費		担当課	上下水道課		予算書頁	P5	
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)			
47,204千円	44,861千円		2,343千円		5.2%			
予算額の財源内訳								
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)		
0千円		0千円		8,250千円		38,954千円		

**【事業の目的】**  
 安心できれいな水を供給するため事業活動全般に関連する必要な諸経費を支出し、水道事業の健全な基盤の確立に努める。

**【事業の概要】**

○給料	12,666千円	○手当	5,746千円
○報酬	95千円	○法定福利費	3,941千円
○旅費	8千円	○備用品費	267千円
○光熱水費	400千円	○印刷製本費	868千円
○通信運搬費	1,711千円	○委託料	12,780千円
○手数料	3,092千円	○賃借料	733千円
○修繕費	20千円	○負担金	127千円
○保険料	470千円	○退職手当負担金	2,090千円
○賞与引当金繰入額	1,799千円	○法定福利費引当金繰入額	367千円
○貸倒引当金繰入額	24千円		

[財源内訳]  
 ○他会計負担金 8,250千円

[主な内容]  
 ①料金算定を実施するため等の支払い事務  
 メーター検針、料金算定・徴収等に必要な事務を行う。

②上下水道料金改定の周知 **【新規】**[150千円]  
 令和7年度に開催した料金制度審議会の答申を基に料金改定を行い、その改定内容について周知を行う。

予算	会計		水道事業会計		予算区分		現年	
	款	01	水道事業費用	項	01	営業費用	目	05
事業名	減価償却費		担当課	上下水道課		予算書頁	P5	
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)			
249,065千円	247,370千円		1,695千円		0.7%			
予算額の財源内訳								
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)		
0千円		0千円		0千円		249,065千円		

**【事業の目的】**  
 損益勘定留保資金として資本的収支の不足に対する補てん財源とする。

**【事業の概要】**

○有形固定資産減価償却費	233,664千円
○無形固定資産減価償却費	15,401千円

[財源内訳]  
 ○-

[主な内容]  
 ①減価償却事務  
 前年度までに取得した固定資産の減価償却を実施する。

減価償却費	(千円)				
	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)
固定資産減価償却費	266,446,003	262,566,837	254,067,819	247,400,338	249,063,474

予算	会計		水道事業会計		予算区分		現年		
	款	01	水道事業費用	項	01	営業費用	目	06	資産減耗費
事業名	資産減耗費			担当課	上下水道課		予算書頁	P5	
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)				
20,241千円	13,648千円		6,593千円		48.3%				
予算額の財源内訳									
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)			
0千円		0千円		0千円		20,241千円			

【事業の目的】

固定資産の廃棄に伴う残存価値を除却する。

【事業の概要】

- 固定資産除却費 20,089千円
- 棚卸資産減耗費 152千円

【財源内訳】

- 

【主な内容】

- ①資産除却事務  
当年度廃棄した資産の残存価値分を除却する。

予算	会計		水道事業会計		予算区分		現年		
	款	01	水道事業費用	項	02	営業外費用	目	01	支払利息及び企業債取扱諸費
事業名	支払利息及び企業債取扱諸費			担当課	上下水道課		予算書頁	P5	
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)				
27,691千円	25,345千円		2,346千円		9.3%				
予算額の財源内訳									
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)			
0千円		0千円		4,143千円		23,548千円			

【事業の目的】

企業債、他会計からの借入金、一時借入金等にかかる利息を支出する。

【事業の概要】

- 企業債利息 27,691千円

【財源内訳】

- 他会計負担金 3,924千円
- 他会計補助金 219千円

【主な内容】

- ①償還利子支払事務  
遅滞することなく適切に支払う。

利息償還額 (千円)

	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)
企業債利息	29,422,014	27,452,166	26,078,834	24,491,796	27,690,187

予算	会計		水道事業会計		予算区分		現年	
	款	01	水道事業費用	項	02	営業外費用	目	03 雑支出
事業名	雑支出			担当課	上下水道課		予算書頁	P5
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)			
9,433千円	8,928千円		505千円		5.7%			
予算額の財源内訳								
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)		
0千円		0千円		0千円		9,433千円		
<b>【事業の目的】</b> 営業活動以外で発生する費用について支出する。								
<b>【事業の概要】</b> ○雑支出 9,433千円								
<b>【財源内訳】</b> ○-								
<b>【主な内容】</b> ①雑支出 他会計負担金や国庫補助金等の特定収入に係る消費税等を適切に支払う。								

予算	会計		水道事業会計		予算区分		現年	
	款	01	水道事業費用	項	04	特別損失	目	04 過年度損益修正損
事業名	過年度損益修正損			担当課	上下水道課		予算書頁	P5
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)			
500千円	500千円		0千円		0.0%			
予算額の財源内訳								
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)		
0千円		0千円		0千円		500千円		
<b>【事業の目的】</b> 過去の年度に属する支出を処理する。								
<b>【事業の概要】</b> ○過年度損益修正損 500千円								
<b>【財源内訳】</b> ○-								
<b>【主な内容】</b> ①還付事務 漏水減免による過年度分の水道料金を適切に還付する。								

予算	会計		水道事業会計		予算区分		現年		
	款	01	資本的支出	項	01	建設改良費	目	02	改良工事費
事業名	改良工事費			担当課	上下水道課		予算書頁	P6	
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)				
295,158千円	198,560千円		96,598千円		48.6%				
予算額の財源内訳									
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)			
49,308千円		215,400千円		13,640千円		16,810千円			

【事業の目的】

水道管布設替え及び機械設備の更新等を行う。

【事業の概要】

○給料	7,876千円	○手当	3,553千円
○法定福利費	2,656千円	○備用品費	45千円
○燃料費	78千円	○委託料	16,247千円
○工事請負費	255,704千円	○負担金	6,368千円
○退職手当負担金	1,300千円	○賞与引当金繰入額	1,105千円
○法定福利費引当金繰入額	226千円		

【財源内訳】

○防災・安全交付金	49,308千円	○水道事業債	215,400千円
○他会計負担金	4,240千円	○他会計出資金	9,400千円

【主な内容】

- ①改良工事（既設設備等の更新）  
各施設の設備更新工事、消火栓更新・移設工事等を実施する。
- ②旧簡易水道施設設備等の更新 【新規】[48,400千円（国16,133千円）]  
電波法改正に伴い、既設の遠方監視装置では令和10年度末に通信不可となるため、機器の更新を行う。

- ③重要給水施設への配水管の耐震化工事  
災害時でもライフラインである上水道を安定的に供給するため、重要給水施設までの配水管を耐震管に布設替える。

重要給水施設配水管耐震化の実績及び計画 (m)

年度	施工箇所	施行延長
R4	片瀬配水池～元禄線とバイパスのT字路	559
R5	元禄線とバイパスのT字路～ジオアリーナ	586
R6	クリニカ・デ・ふかや～松文産業	1,174
R7	ジオアリーナ～長山トンネル、長山橋～村岡まちづくり会館	558
R8	福井勝山総合病院～長山橋、村岡まちづくり会館～木下医院、聖丸配水池～県道栃神谷鳴鹿森田線	1,054
R9以降	平泉寺配水池～わかばやクリニック、県道栃神谷鳴鹿森田線～たけとう病院	2,493

予算	会計		水道事業会計		予算区分		現年		
	款	01	資本的支出	項	01	建設改良費	目	01	機械及び装置
事業名	機械及び装置			担当課	上下水道課		予算書頁	P6	
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)				
3,210千円	3,462千円		△252千円		△7.3%				
予算額の財源内訳									
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)			
0千円		0千円		1,417千円		1,793千円			

【事業の目的】

計量法に基づく検定期間満了交換用の量水器の購入に係る費用

【事業の概要】

○機械及び装置	3,210千円
---------	---------

【財源内訳】

○他会計負担金	1,417千円
---------	---------

【主な内容】

- ①検定期間満了交換用メーター、新設メーター等の購入  
検定期間満了取替及び新設メーター等を購入する。

メーター購入 (千円)

	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)
購入個数	814	1,170	1,181	927	835

予算	会計		水道事業会計		予算区分		現年		
	款	01	資本的支出	項	02	企業債償還金	目	01	企業債償還金
事業名	企業債償還金			担当課	上下水道課		予算書頁	P6	
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)				
179,712千円	177,663千円		2,049千円		1.2%				
予算額の財源内訳									
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)			
0千円		0千円		38,607千円		141,105千円			

【事業の目的】

水道事業実施に係る財源として借り入れた起債の元金償還を実施する。

【事業の概要】

○企業債償還金 179,712千円

【財源内訳】

○資本費繰入収益 36,856千円  
 ○他会計負担金 1,314千円  
 ○出資金 437千円

【主な内容】

①償還元金支払事務  
 遅滞することなく適切に支払をする。

償還額及び企業債残高

(千円)

	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)
償還額	181,156,672	170,255,135	178,064,619	177,827,841	179,711,019
企業債残高	2,083,133,433	2,074,478,298	1,981,313,679	2,040,185,838	2,114,574,819

予算	会計		下水道事業会計		予算区分		現年		
	款	01	下水道事業費用	項	01	営業費用	目	01	汚水管渠費
事業名	汚水管渠費			担当課	上下水道課		予算書頁	P6	
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)				
66,344千円	52,285千円		14,059千円		26.9%				
予算額の財源内訳									
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)			
22,610千円		0千円		0千円		43,734千円			

【事業の目的】

公共下水道及び農業集落排水の管渠、ポンプ等の維持管理を実施し、公共用水域の水質保全及び生活環境の向上を図る。

【事業の概要】

○賞与引当金繰入額	698千円	○法定福利費引当金繰入額	142千円
○備用品費	275千円	○燃料費	98千円
○通信運搬費	667千円	○委託料	53,720千円
○賃借料	178千円	○修繕費	4,790千円
○動力費	2,258千円	○材料費	3,183千円
○保険料	335千円		

【財源内訳】

○防災・安全交付金 22,610千円

【主な内容】

- ①下水道管渠等の維持管理業務  
マンホールの修繕及びマンホール周りの舗装修繕、下水道管渠清掃業務委託を行う。
- ②下水道管渠調査業務委託 【新規】[37,840千円(国18,920千円)]  
法定耐用年数を超過する下水道管渠の更新計画作成に必要な現状調査を実施する。
- ③下水道台帳更新処理業務委託  
R7年度における公設樹と本管整備分について台帳のデータを更新する。
- ④勝山市排水設備情報デジタル化業務委託 【新規】[5,719千円(国2,860千円)]  
排水原票をスキャンし、下水道台帳に排水設備情報を追加する。

修繕件数

(千円)

	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)
マンホール修繕等	21	15	20	22	24

予算	会計		下水道事業会計		予算区分		現年		
	款	01	下水道事業費用	項	01	営業費用	目	02	雨水管渠費
事業名	雨水管渠費			担当課	上下水道課		予算書頁	P6	
R8当初予算額(A)		R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)			
30,844千円		23,428千円		7,416千円		31.7%			
予算額の財源内訳									
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)			
15,000千円		0千円		15,844千円		0千円			

**【事業の目的】**  
 雨水調整池等の維持管理を実施し、市民の安全・安心な生活を確保する。

**【事業の概要】**  
 ○燃料費 49千円  
 ○委託料 30,000千円  
 ○賃借料 247千円  
 ○修繕費 250千円  
 ○動力費 291千円  
 ○保険料 7千円

**【財源内訳】**  
 ○防災・安全交付金 15,000千円  
 ○他会計負担金 15,844千円

**【主な内容】**  
 ①下水道雨水に係る維持管理業務  
 市民の安全・安心な生活を確保するため、調整池等の維持管理を行う。

②勝山市公共下水道事業計画変更業務委託 **【新規】** [30,000千円(国15,000千円)]  
 大蓮寺川放水路(立石線)整備計画との整合性を図るため、勝山市公共下水道事業計画の変更を行う。

予算	会計		下水道事業会計		予算区分		現年		
	款	01	下水道事業費用	項	01	営業費用	目	03	処理場費
事業名	処理場費			担当課	上下水道課		予算書頁	P6	
R8当初予算額(A)		R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)			
244,778千円		255,660千円		△10,882千円		△4.3%			
予算額の財源内訳									
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)			
13,600千円		0千円		0千円		231,178千円			

**【事業の目的】**  
 勝山浄化センターや農業集落排水処理施設の管理運営を実施し、公共用水域の水質保全及び生活環境の向上を図る。

**【事業の概要】**

○報償費	16千円	○備品消費	70千円
○燃料費	4千円	○光熱水費	52千円
○通信運搬費	149千円	○委託料	231,823千円
○手数料	101千円	○賃借料	240千円
○修繕費	1,500千円	○動力費	9,598千円
○薬品費	957千円	○材料費	6千円
○保険料	262千円		

**【財源内訳】**  
 ○農村整備事業補助金 13,600千円

**【主な内容】**  
 ①勝山浄化センター等運転維持管理業務包括委託  
 勝山浄化センター及び汚水中継ポンプ所の運転維持管理のための包括委託を行う。  
 (令和8年度までの債務負担行為)

②農業集落排水処理施設維持管理業務等  
 農業集落排水処理施設の維持管理のための委託や修繕を行う。

③伊知地・坂東島地区農集排施設維持管理適正化計画策定業務委託 **【新規】**  
 [6,800千円(国6,800千円)]  
 電波法改正等を踏まえた通信設備の改修や、今後の改修方法、統合などを踏まえた検討をし、水質の維持を図る。

④勝山東部地区農集排施設維持管理適正化計画策定業務委託 **【新規】** [6,800千円(国6,800千円)]  
 今後の改修方法、統合などを踏まえた検討をし、水質の維持を図る。

	会計		下水道事業会計		予算区分		現年	
	款	01	下水道事業費用	項	01	営業費用	目	04 受託工事費
事業名	受託工事費			担当課	上下水道課		予算書頁	P6
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)			
400千円	400千円		0千円		0.0%			
予算額の財源内訳								
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)		
0千円		0千円		400千円		0千円		
【事業の目的】 公共用水域の水質保全及び生活環境の向上を図るため、排水設備の受託工事に関する費用を支出する。								
【事業の概要】 ○工事請負費 400千円								
[財源内訳] ○受託工事収益 400千円								
[主な内容] ①受託工事 排水設備の受託工事に関する費用を支出する。								

予算	会計		下水道事業会計		予算区分		現年	
	款	01	下水道事業費用	項	01	営業費用	目	05 総係費
事業名	総係費			担当課	上下水道課		予算書頁	P6
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)			
25,261千円	26,715千円		△1,454千円		△5.4%			
予算額の財源内訳								
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)		
0千円		0千円		0千円		25,261千円		
【事業の目的】 公共用水域の水質保全及び生活環境の向上を図るため、事業活動全般に関連する必要な諸経費を支出し、下水道事業の健全な基盤の確立に努める。								
【事業の概要】								
○給料	3,289千円		○手当	1,913千円				
○賞与引当金繰入額	1,202千円		○法定福利費引当金繰入額	246千円				
○法定福利費	1,311千円		○報償費	227千円				
○備用品費	372千円		○光熱水費	344千円				
○印刷製本費	267千円		○通信運搬費	195千円				
○委託料	389千円		○手数料	1,880千円				
○賃借料	983千円		○負担金	11,635千円				
○貸倒引当金繰入額	262千円		○退職手当負担金	746千円				
[財源内訳] ○-								
[主な内容] ①下水道事業の運営に係る経費 使用料徴収事務や受益者負担金等徴収事務など下水道事業の運営にかかる事務的な経費を適切に支出する。								

予算	会計		下水道事業会計		予算区分		現年		
	款	01	下水道事業費用	項	01	営業費用	目	06	総係費
事業名	減価償却費			担当課	上下水道課		予算書頁	P6	
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)				
602,811千円	592,898千円		9,913千円		1.7%				
予算額の財源内訳									
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)			
0千円		0千円		0千円		602,811千円			
<p><b>【事業の目的】</b>            損益勘定留保資金として資本的収支の不足に対する補てん財源とする。</p> <p><b>【事業の概要】</b>            ○有形固定資産減価償却費 602,811千円</p> <p>[財源内訳]            ○-</p> <p>[主な内容]            ①減価償却事務            前年度までに取得した固定資産の減価償却を実施する。</p>									

予算	会計		下水道事業会計		予算区分		現年		
	款	01	下水道事業費用	項	01	営業費用	目	07	資産減耗費
事業名	資産減耗費			担当課	上下水道課		予算書頁	P6	
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)				
10,242千円	9,480千円		762千円		8.0%				
予算額の財源内訳									
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)			
0千円		0千円		0千円		10,242千円			
<p><b>【事業の目的】</b>            固定資産の廃棄に伴う残存価値を除却する。</p> <p><b>【事業の概要】</b>            固定資産除却費 10,242千円</p> <p>[財源内訳]            ○-</p> <p>[主な内容]            ①資産除却事務            当年度廃棄した資産の残存価値分を除却する。</p>									

予算	会計		下水道事業会計		予算区分		現年	
	款	01	下水道事業費用	項	02	営業外費用	目	01
事業名	支払利息及び企業債取扱諸費		担当課	上下水道課		予算書頁	P6	
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)			
73,014千円	70,916千円		2,098千円		3.0%			
予算額の財源内訳								
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)		
0千円		0千円		47,233千円		25,781千円		

【事業の目的】

下水道事業債、他会計からの借入金、一時借入金等にかかる利息を支出する。

【事業の概要】

- 企業債利息 72,594千円
- 一時借入金利息 420千円

【財源内訳】

- 他会計負担金 47,233千円

【主な内容】

- ①償還利子支払事務  
遅滞することなく適切に支払う。

支払利息 (千円)

	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)
企業債利息	81,758,299	75,396,345	70,049,408	69,125,332	72,592,727

予算	会計		下水道事業会計		予算区分		現年	
	款	01	下水道事業費用	項	02	営業外費用	目	03
事業名	雑支出		担当課	上下水道課		予算書頁	P6	
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)			
61,762千円	45,966千円		15,796千円		34.4%			
予算額の財源内訳								
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)		
0千円		0千円		0千円		61,762千円		

【事業の目的】

営業活動以外で発生する費用について支出する。

【事業の概要】

- その他雑支出 61,762千円

【財源内訳】

- 

【主な内容】

- ①雑支出  
他会計負担金や国庫補助金等の特定収入に係る消費税等を適切に支払う。

予算	会計		下水道事業会計		予算区分		現年	
	款	01	下水道事業費用	項	04	特別損失	目	04
事業名	過年度損益修正損		担当課	上下水道課		予算書頁	P6	
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)			
520千円		520千円		0千円		0.0%		
予算額の財源内訳								
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)		
0千円		0千円		0千円		520千円		

**【事業の目的】**  
過去の年度に属する支出を処理する。

**【事業の概要】**  
○過年度損益修正損 520千円

[財源内訳]  
○-

[主な内容]  
①還付事務  
漏水減免による過年分の下水道等使用料を適切に還付する。

予算	会計		下水道事業会計		予算区分		現年	
	款	01	資本的支出	項	01	建設改良費	目	01
事業名	汚水管渠建設改良費		担当課	上下水道課		予算書頁	P7	
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)			
87,717千円		68,870千円		18,847千円		27.4%		
予算額の財源内訳								
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)		
22,748千円		63,400千円		0千円		1,569千円		

**【事業の目的】**  
下水道管渠の整備・更新・長寿命化対策を進め、公共用水域の水質保全及び生活環境の向上を図る。

**【事業の概要】**

○給料	885千円	○賞与引当金繰入額	1,276千円
○法定福利引当金繰入額	252千円	○法定福利費	2,312千円
○工事請負費	81,741千円	○退職手当組合負担金	1,251千円

[財源内訳]  
○防災・安全交付金 22,748千円  
○下水道事業債 63,400千円

[主な内容]  
①汚水中継ポンプ所制御盤及びポンプ改築工事  
伊波第1、松田第2、淀川第1、大袋第1汚水中継ポンプ所の制御盤及び松田第2、滝波第2汚水中継ポンプ所のポンプを改築する。  
②汚水中継ポンプ所取替工事  
千代田第1汚水中継ポンプ所No.2ポンプを取り替える。  
③荒土枝線下水管渠布設工事 【新規】 [4,994千円(債4,900千円)]  
荒土枝線の下水管渠の布設を行う。  
④汚水樹設置及び取付管工事  
新築箇所に汚水樹を設置する。  
⑤ポンプ取替工事  
北野津又第3、東部岩ヶ野第1、西部第2中継ポンプ所のポンプを取り替える。

予算	会計		下水道事業会計		予算区分		現年		
	款	01	資本的支出	項	01	建設改良費	目	03	処理場建設改良費
事業名	処理場建設改良費			担当課	上下水道課		予算書頁	P7	
R8当初予算額(A)		R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)			
694,064千円		542,085千円		151,979千円		28.0%			
予算額の財源内訳									
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)			
327,260千円		361,600千円		5,000千円		204千円			
【事業の目的】									
<p>勝山浄化センター及び農業集落排水処理施設の改築更新を進め、公共用水域の水質保全及び生活環境の向上を図る。</p> <p>また、勝山浄化センター内における汚泥受入施設の建設により、汚泥処理の共同化を図る。</p>									
【事業の概要】									
○給料		19,321千円		○手当		8,546千円			
○法定福利費		3,323千円		○委託料		654,120千円			
○工事請負費		7,300千円		○退職手当組合負担金		1,454千円			
[財源内訳]									
○社会資本整備総合交付金		312,260千円							
○防災・安全交付金		15,000千円							
○下水道事業債		361,600千円							
○雑収益		5,000千円							
[主な内容]									
①勝山市浄化センター汚泥受入施設建設工事業務委託									
土木・建築工事業務委託 [180,520千円(国90,260千円 債90,260千円)]									
機械・電気設備工事業務委託 [408,600千円(国204,500千円 債204,100千円)]									
場内整備工事業務委託 【新規】 [25,000千円(国12,500千円 債12,500千円)]									
令和8年度までの債務負担行為を設定									
②勝山浄化センター施設改築設計業務委託 【新規】 [30,000千円(国15,000千円 債15,000千円)]									
勝山市下水道ストックマネジメント計画に基づく設備関係の更新に係る詳細設計業務を行う。									
③勝山浄化センター施設改築工事 【新規】 [6,500千円(債6,500千円)]									
脱水機蛇行修正装置の改築工事を行う。									
④衛生センター解体詳細設計業務委託 【新規】 [10,000千円(国5,000千円 他5,000千円)]									
汚泥受入施設建設に伴い不要となる衛生センターの解体・撤去のための詳細設計を行う。									

予算	会計		下水道事業会計		予算区分		現年		
	款	01	資本的支出	項	01	建設改良費	目	04	機械及び装置
事業名	機械及び装置			担当課	上下水道課		予算書頁	P7	
R8当初予算額(A)		R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)			
1,518千円		1,200千円		318千円		26.5%			
予算額の財源内訳									
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)			
0千円		0千円		0千円		1,518千円			
【事業の目的】									
計量法に基づく検定期間満了交換用の量水器の購入に係る費用									
【事業の概要】									
○機械及び装置		1,518千円							
[財源内訳]									
○-									
[主な内容]									
①メーターの購入									
検定満了に伴う交換用メーターを購入する。									
メーター購入									
年度	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)				
購入個数	82	135	125	185	94				

予算	会計		下水道事業会計		予算区分		現年		
	款	01	資本的支出	項	02	企業債償還金	目	01	企業債償還金
事業名	企業債償還金			担当課	上下水道課		予算書頁	P7	
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)				
436,037千円	444,336千円		△ 8,299千円		△ 1.9%				
予算額の財源内訳									
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)			
0千円		0千円		315,713千円		120,324千円			
【事業の目的】 下水道事業実施に係る財源として借り入れた起債の元金償還を実施する。									
【事業の概要】 ○企業債償還金 436,037千円									
[財源内訳] ○他会計負担金 315,713千円									
[主な内容] ①償還元金支払事務 遅滞することなく適切に支払をする。									
償還額及び企業債残高 (千円)									
	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)				
償還額	460,882,468	457,891,380	460,084,390	444,334,322	436,036,571				
企業債残高	5,999,016,543	5,715,625,163	5,574,140,773	5,129,806,451	4,693,769,880				

予算	会計		一般会計		予算区分		現年		
	款	02	総務費	項	03	戸籍住民基本台帳費	目	01	戸籍住民基本台帳費
事業名	戸籍住民基本台帳費			担当課	市民課		予算書頁	P37	
予算額		予算額の財源内訳							
3月補正 予算額(A)	国・県(B)		市債(C)		その他(D)		一般財源 (A-B-C-D)		
4,571千円	4,571千円		0千円		0千円		0千円		
【事業の目的】 戸籍、住民基本台帳届の受理及び証明書の交付、印鑑登録及び印鑑登録証明書の交付、国民健康保険資格取得喪失事務など戸籍及び住民基本台帳に関する事務を適切、迅速に処理し、市民への利便性の向上を図る。									
【事業の概要】 ○委託料 4,571千円									
[財源内訳] ○社会保障・税番号制度システム整備費補助金 4,571千円									
[主な内容] ①戸籍附票システム改修業務委託 令和9年度に予定されている国外転出者のマイナンバーカードへの旧氏及び旧氏の振り仮名表記等の実現に向け、戸籍の附票に旧氏及び旧氏の振り仮名を記載するため、住民記録システムが保有する旧氏及び旧氏の振り仮名を戸籍附票システムへ連携する機能の追加等の整備を行う。 ②コンビニ証明発行システム改修業務委託 上記①に関連し、コンビニ交付サービスにより発行される戸籍附票について、旧氏及び旧氏の振り仮名を記載するために必要な機能の追加等を行う。 ③住民記録システム改修業務委託 住民記録システムが保有する旧氏及び旧氏の振り仮名を戸籍附票システムへ連携するための機能の追加等を行う。 また、令和8年度中に予定されている、戸籍への氏名の振り仮名の記載後、戸籍附票システムから住民記録システムへ送信される振り仮名初期登録データ(住民票記載事項通知)を、住民記録システム側で一括異動処理するための機能の追加等を行う。									

予算	会計		一般会計			予算区分		現年	
	款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	06	土地改良費
事業名	県営事業負担金			担当課	農林課		予算書頁	P52	
予算額		予算額の財源内訳							
3月補正 予算額 (A)		国・県 (B)		市債 (C)		その他 (D)		一般財源 (A-B-C-D)	
10,308千円		0千円		9,500千円		0千円		808千円	
<p><b>【事業の目的】</b>            県が施工する中山間地域総合整備事業に要する経費を負担し、農業生産基盤の整備を図る。</p> <p><b>【事業の概要】</b>            ○負担金 10,308千円</p> <p><b>【財源内訳】</b>            ○公共事業等債（農業農村） 9,500千円</p> <p><b>【主な内容】</b>            ①県営土地改良総合整備事業負担金            農村地域全体における災害対策上、改修等が必要と判断される区域を対象に農業用施設等の整備を行い、農業生産の維持及び災害に強い農村づくりを推進する。            令和4年度より勝山東南部地区が着工し、農村地域の災害防止や継続的な営農の促進を図るために、農地及び農業用施設の整備を行う。</p>									

予算	会計		一般会計			予算区分		現年	
	款	06	農林水産業費	項	02	林業費	目	02	林業振興費
事業名	鳥獣害対策事業費			担当課	農林課		予算書頁	P52	
予算額		予算額の財源内訳							
3月補正 予算額 (A)		国・県 (B)		市債 (C)		その他 (D)		一般財源 (A-B-C-D)	
18,894千円		15,275千円		0千円		0千円		3,619千円	
<p><b>【事業の目的】</b>            有害鳥獣による農作物被害を軽減し、人身被害を未然に防止するための対策を実施する。</p> <p><b>【事業の概要】</b>            ○消耗品費 100千円      ○通信運搬費 449千円            ○手数料 797千円      ○保険料 550千円            ○委託料 7,315千円      ○使用料及び賃借料 132千円            ○備品購入費 9,551千円</p> <p><b>【財源内訳】</b>            ○指定管理鳥獣対策事業交付金 15,275千円</p> <p><b>【主な内容】</b>            ①危険鳥獣出没時の体制構築事業 【国：2分の1、県：4分の1、市：4分の1】            全国的なクマによる被害の増加、及び本市におけるクマ出没状況を踏まえ、危険鳥獣出没時の監視・捜索等に係る体制強化を図る。            ・赤外線サーマルカメラ付きドローン [2,166千円(国県1,624千円)]            出没情報のあったエリアを上空から確認し、潜伏場所を特定する。職員や猟友会が藪や障害物が多いエリアに直接入るリスクを減らし、遠隔にて状況を把握する。また、操縦者は安全な離れた場所から、モニター映像のみを頼りに飛行させる「目視外飛行」を想定しており、公的業務としての信頼性と安全性を確保するため、資格取得等で一定のスキルを持つ職員にて運用する。            1,369千円(ドローン機体一式) 797千円(講習費2名分)            ・通信型センサーカメラ(15台) [1,643千円(国県1,232千円)]            クマの出没に伴い設置する捕獲檻の作動状況や、クマの侵入パターン、活動時間帯を把握する。捕獲に至らなくても、周辺の警戒体制を強化するための根拠となる。            ・IP無線機(5台) [896千円(国県672千円)]            現在使用しているIP無線機の増台となる。緊急銃猟実施時に関係者の情報共有のツールとなる。現在、緊急時に使用可能台数は12台であるが、これまでの実績より17台程度が必要である。            ②出没防止対策事業 【国：3分の2、県：6分の1、市：6分の1】            市街地や集落の山際等において、クマ等の危険鳥獣が潜む場所を減らし安全・安心を確保する。ラジコン草刈り機を地区等に貸し出すことで、下草刈りや雑木等の除去を支援する。単一機種では、多様な地形・植生に対応することが困難であるため、斜面が得意で小回りの利く機種と、背丈を超える草や低木も粉碎できる機種を組み合わせることで、様々な現場で対応可能となる。</p>									

【次頁へ】

予算	会計		一般会計		予算区分		現年		
	款	06	農林水産業費	項	02	林業費	目	02	林業振興費
事業名	鳥獣害対策事業費			担当課	農林課		予算書頁	P52	
予算額		予算額の財源内訳							
3月補正 予算額 (A)		国・県 (B)		市債 (C)		その他 (D)		一般財源 (A-B-C-D)	
18,894千円		15,275千円		0千円		0千円		3,619千円	

【前頁より】

- ・RCM601（ロータリー式） [1,948千円(国県1,623千円)]  
得意なフィールドは斜面で、機体が軽いため、斜面での取り回しが容易である。  
維持管理向き。  
(規格) 刈幅：600 mm 最大作業角度：45度 機体重量：240 kg  
機体寸法全長：1260 × 全幅975 × 全高700 mm  
得意な草：柔らかい草、一般的な雑草
- ・RCHR800（ハンマーナイフ式） [3,300千円(国県2,750千円)]  
荒地や耕作放棄地など、1mを超えるような草木のあるフィールドが得意である。  
(規格) 刈幅：800 mm 最大作業角度：35~40度 機体重量：348kg  
機体寸法全長：1,510 × 全幅975 × 全高780 mm  
得意な草：背の高い草・低木

③捕獲等事業(緊急銃猟実施に係る保険)  
【国：3分の2、県：6分の1、市：6分の1】  
現在加入している「緊急銃猟時補償費用保険」に加え、新たに「鳥獣被害対策総合補償」に加入することで、緊急銃猟実施における様々なリスクに対応し、従事者が安心して活動できる環境を整備するとともに、市が負うべき賠償責任のリスクの最小化を図るもの。  
「緊急銃猟時補償費用保険」は「物損」に特化したものであり、第三者への「人身事故」等の対人賠償リスクや、捕獲従事者自身の負傷・死亡に対する「傷害補償」等がカバーされていない。国は人身事故等について国家賠償法での対応を想定しているが、市として新たに民間保険へ加入することで、これらのリスクに対応する。  
[544千円(国県453千円)]

活動の種類 賠償責任有無 事故ケース	緊急銃猟時	
	市町村長 賠償責任 あり	市町村長 賠償責任 なし
対人(人身事故)	鳥獣被害対策総合補償 (賠償責任) 「上限1億円」	
対物(物損事故)	鳥獣被害対策総合補償 (賠償責任) 「上限1億円」	緊急銃猟時補償費用保険 「上限3,000万円」
従事者自身の怪我	鳥獣被害対策総合補償 (傷害) 死亡・後遺障害 300万円 その他、通院・入院・手術	鳥獣被害対策総合補償 (傷害) 死亡・後遺障害 300万円 その他、通院・入院・手術

予算	会計		一般会計		予算区分		現年		
	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	03	道路新設改良費
事業名	道路(補助)事業費			担当課	建設課		予算書頁	P57	
予算額		予算額の財源内訳							
3月補正 予算額 (A)		国・県 (B)		市債 (C)		その他 (D)		一般財源 (A-B-C-D)	
38,839千円		21,064千円		17,700千円		0千円		75千円	

【事業の目的】  
道路を中心とした社会資本の整備、その他取り組みを実施するため、道路メンテナンス事業補助金および社会資本整備総合交付金を活用し、安全・安心な道路の整備を図る。

【事業の概要】  
○職員手当等 1,849千円  
○整備工事費 36,990千円

【財源内訳】  
○道路メンテナンス事業補助金 9,271千円  
○社会資本整備総合交付金(道路) 11,793千円  
○防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債(道路) 17,700千円

【主な内容】  
①橋梁補修工事  
老朽化等により健全性が低いと判断された栄大橋の補修工事を行う。  
②道路改良事業  
市道6-2号線の道路改良を行う。  
③消雪施設整備  
平泉寺町平泉寺区で消雪施設の改修を行う。

予算	会計		一般会計			予算区分		現年	
	款	10	教育費	項	03	中学校費	目	04	学校建設費
事業名	中学校再編施設整備事業費		担当課	教育総務課		予算書頁	P68		
予算額		予算額の財源内訳							
3月補正 予算額 (A)		国・県 (B)	市債 (C)	その他 (D)		一般財源 (A-B-C-D)			
6,045千円		2,879千円	3,100千円	0千円		66千円			
<p><b>【事業の目的】</b> 令和9年度の勝山市立勝山中学校の開校に向け、新中学校建設のための基本的な理念及び目指すべき姿を示した基本構想をもとに、必要な機能や施設の特色等の基本的な方針を定め、施設整備を行う。</p> <p><b>【事業の概要】</b> ○職員手当等 287千円 ○建設工事費 5,758千円</p> <p><b>【財源内訳】</b> ○社会資本整備総合交付金（都市構造再編集中支援事業） 2,879千円 ○公共事業等債（中学校整備事業） 3,100千円</p> <p><b>【主な内容】</b> ①勝山中学校校舎等整備工事 新中学校校舎、ジオアリーナとつなぐ地下通路、給食施設の建設工事を実施する。また、市有林で育ててきた木材を利用し校舎等の木質化を図る。</p>									

予算	会計		水道事業会計			予算区分		現年	
	款	01	資本的支出	項	01	建設改良費	目	02	改良工事費
事業名	改良工事費		担当課	上下水道課		予算書頁	P5		
予算額		予算額の財源内訳							
3月補正 予算額 (A)		国・県 (B)	市債 (C)	その他 (D)		一般財源 (A-B-C-D)			
50,955千円		16,985千円	33,900千円	0千円		70千円			
<p><b>【事業の目的】</b> 水道管布設替え及び機械設備の更新等を行う。</p> <p><b>【事業の概要】</b> ○工事請負費 50,955千円</p> <p><b>【財源内訳】</b> ○防災・安全交付金 16,985千円 ○水道事業債 33,100千円</p> <p><b>【主な内容】</b> ①重要給水施設への配水管の耐震化工事 災害時でもライフラインである上水道を安定的に供給するため、重要給水施設までの配水管を耐震管に布設替えする。</p>									

予算	会計		下水道事業会計			予算区分		現年	
	款	01	資本的支出	項	01	建設改良費	目	01	汚水管渠建設改良費
事業名	汚水管渠建設改良費			担当課	上下水道課		予算書頁	P5	
予算額		予算額の財源内訳							
3月補正 予算額 (A)	国・県 (B)		市債 (C)		その他 (D)		一般財源 (A-B-C-D)		
54,404千円	25,907千円		28,400千円		0千円		97千円		
<p><b>【事業の目的】</b>            下水道管渠の整備・更新・長寿命化対策を進め、公共用水域の水質保全及び生活環境の向上を図る。</p> <p><b>【事業の概要】</b>            ○給料 2,590千円    ○工事請負費 51,814千円</p> <p>[財源内訳]            ○防災・安全交付金 25,907千円            ○下水道事業債 28,400千円</p> <p>[主な内容]            ①滝波幹線下水管渠更生工事            カメラ調査で腐食による破損が判明した下水道管渠の更生工事を行う。</p>									